

港湾運送料金表

(平成7年9月8日認可)
(平成7年9月16日実施)

豊橋港

目 次

| | |
|----------------------------------|-----|
| 1. 港 湾 荷 役 料 金 (船内・沿岸一貫料金) | 1 頁 |
| 2. 船 内 荷 役 料 金 | 6 |
| 3. 沿 岸 荷 役 料 金 | 12 |
| 4. 小 型 船 荷 役 料 金 | 19 |
| 5. は し け 運 送 料 金 | 27 |
| 6. 貨 物 別 係 数 表 | 30 |
| 7. い か だ 運 送 料 金 | 34 |

船内・沿岸一貫料金

(

(

港湾荷役料金表

(総トン数1,000トン未満の小型船荷役料金を除く)

I. 適用範囲

この港湾荷役料金は、当該貨物について、接岸本船の船内荷役と沿岸荷役を同一委託者から引受けた場合又は、異なる委託者からであっても当該貨物に係る接岸本船の船内荷役と沿岸荷役が同量となる引受の場合等船内荷役と沿岸荷役の荷役手配が一貫して行える場合に適用します。

II. 料金の種類及び適用方

1. 基本料金

(1トンにつき 単位円)

| 品 目 | | | | 金 額 | | |
|--------------------------------------|---|-----------------------------|-------|-------------------|-------------------|-------|
| | | | | 接岸本船←→ 上屋・野積場内 | 接岸本船←→ 上屋・野積場前 | |
| ユニ タ イ ズ 貨 物 等 | コンテナ | 実 入 | | 881 | 783 | |
| | | 空 | | 749 | 665 | |
| パ レ タ イ ズ 貨 物 等 | バン パ ッ ク バ グ コ ン テ ナ プ レ ス リ ン グ | | | 1,704 | 1,553 | |
| | | ノックダウン自動車 | | 1,315 | 1,199 | |
| | | 完 成 車(重量5トン未満かつ容積20トン未満のもの) | | 1,849 | 1,674 | |
| 包 装 品 | 袋 物 ベ ー ル 物 | | | 2,375 | 2,151 | |
| | | | | 2,332 | 2,106 | |
| 有 姿 貨 物 | カー ト ン ケ ー ス ク レ ー ト | 雑貨類・機械類(1個当り5トン未満のもの) | | 2,525 | 2,315 | |
| | | 機 械 類(1個当り5トン以上のもの) | | 1,849 | 1,674 | |
| | | 青 果 類 | | 1,902 | 1,717 | |
| | | 冷凍品・冷蔵品 | | — | 3,594 | |
| 有 姿 貨 物 | タ イ ヤ | | | 1,728 | 1,589 | |
| | 巻 取 紙 (内地産) | | | 1,407 | 1,251 | |
| | 木 材 | 岸壁揚のもの | 原 木 | 米 国 材 | 1,289 | 1,152 |
| | | | | 南 洋 材 | | |
| | | | 北 洋 材 | 1,714 | 1,580 | |
| | | | 製 材 | 1,373 | 1,233 | |
| | 非鉄金属類 (半製品・銑鉄・地金) | | | 2,063 | 1,846 | |
| 鋼 材 | 一 般 鋼 材(口径12インチ未満の鋼管含む) | | | 1,973 | 1,794 | |
| | 鋼 管(口径12インチ以上のもの) | | | 1,678 | 1,525 | |
| | コ イ ル | | | 1,995 | 1,844 | |
| 撒 貨 物 | 石 材 | | | 1,995 | 1,844 | |
| | 小 麦 | | | 1,488 | 1,316 | |
| | 肥 料 原 料 | | | | | |
| | 鉍 礫 石 (粉) | | | 1,888 | 1,709 | |
| 鉍 礫 石 (塊) | | | 1,888 | 1,709 | | |
| 特 殊 鉍 礫 石 | | | 1,888 | 1,709 | | |
| 砂 糖 | | | 1,808 | 1,668 | | |

(1) 作業範囲

基本料金が適用される作業範囲は、次のとおりとします。

ただし、関連事業に係る行為は除きます。

① 「接岸本船内 ↔ 上屋・野積場内」の場合

(揚荷) 接岸本船の本船内の貨物を岸壁上に取卸し、上屋・野積場内へ移送、拼付するまでの作業。

(積荷) 上屋・野積場内の貨物を岸壁上に移送し、接岸本船内に積込むまでの作業。

② 「接岸本船内 ↔ 上屋・野積場前」の場合

(揚荷) 接岸本船の本船内の貨物を岸壁上に取卸し、上屋・野積場前又は、貨車・トラック等の車側へ移送する作業。

(積荷) 上屋・野積場前又は、貨車・トラック等の車側にある貨物を岸壁上に移送し、接岸本船内に積込むまでの作業。

(2) 料金表に記載のない貨物等

基本料金表に記載のない貨物については、基本料金表記載の貨物と、荷姿、作業構成員数等が類似している場合は、その料金を適用し、類似した貨物がない場合は、委託者と協議の上、決定した料金を基本料金とします。

2. 割増料金

割増料金は、次のとおりとします。

ただし、割増料金が重複する場合には、基本料金にそれぞれの割増率を乗じて各割増料金を算出し、これらの金額を合算します。

| 種別 | 内容 | 割増率 |
|-----------|--------------------------|-----------|
| 半夜荷役 | 16時30分から21時30分までの間における荷役 | 基本料金の6割増 |
| 日曜日・祝祭日荷役 | 日曜日・祝祭日における荷役 | 基本料金の10割増 |

3. 割引料金

割引料金は、次のとおりとします。

ただし、割引料金が重複する場合には、基本料金にそれぞれの割引率を乗じて各割引料金を算出し、これらの金額を差し引きます。

(1) 大口数量割引

委託者からの1荷役の引受において、同一貨物の量が

- ①1,000トン以上3,000トン未満の場合、当該貨物の全量について基本料金の5%
- ②3,000トン以上の場合、当該貨物の全量について基本料金の7%

に相当する金額を、当該貨物全量について当該貨物の基本料金を乗じて得た金額からそれぞれ割引ます。

(2) 長期大量割引

同一委託者からの引受において、次のいずれの項目にも該当する場合は、当該取扱貨物量にそれぞれの基本料金を乗じて得た合計額の5%に相当する額を、当該引受に係る請求額から割引ます。

- ① 3ヶ月以上の長期契約があること
- ② 1ヶ月間に2回以上の反復継続の引受があること
- ③ 1回当たりの荷役量が3,000トンを超えること

4. 待機料金

待機料金は、次のとおりとします。

(1口1時間につき 単位円)

| 1口の作業構成員数 による区分 | 15人以下 | 16人～ 22人 | 23人～ 29人 | 30人～ 36人 | 37人以上 |
|------------------------------|--------|-------------|-------------|-------------|---------|
| 昼夜区分 | (12人) | (19人) | (26人) | (33人) | (40人) |
| 昼間 (8時30分から 16時30分まで) | 39,610 | 61,760 | 83,930 | 106,100 | 125,120 |
| 半夜 (16時30分から 21時30分まで) | 61,610 | 96,070 | 130,560 | 165,050 | 194,630 |

本料金は、荷役開始時刻（昼間荷役にあつては8時30分、半夜荷役にあつては16時30分）以降における本船入港待、本船積込貨物の到着待又は、天候或いは、揚貨装置故障等による荷役待機が生じた場合であつて、昼間荷役にあつては、8時30分から16時30分までの間、半夜荷役にあつては、16時30分から21時30分までの間に発生した待機時間について、それぞれの待機料金を適用します。

ただし、待機事由が港運事業者の責に帰さないものであるときに限ります。

5. 最低料金

最低料金は、次のとおりとします。

(1口につき 単位円)

| 1口の作業構成員数 による区分 昼夜区分 | 15人以下 | 16人～ 22人 | 23人～ 29人 | 30人～ 36人 | 37人以上 |
|------------------------------|---------|-------------|-------------|-------------|---------|
| | (12人) | (19人) | (26人) | (33人) | (40人) |
| 昼間 (8時30分から 16時30分まで) | 314,240 | 489,960 | 665,840 | 841,730 | 992,610 |
| 半夜 (16時30分から 21時30分まで) | 314,240 | 489,960 | 665,840 | 841,730 | 992,610 |

本料金は、次の各号に該当する場合に適用します。

ただし、これらの場合が港運事業者の責に帰さないものであるときに限ります。

(1) 荷役手配の取消の場合

- ① 昼間荷役の手配申し受け最終時刻（前日の15時）以降2時間を経過してからの取消については、昼間荷役の最低料金を適用します。
- ② 半夜荷役の手配申し受け最終時刻（当日の15時）以降の取消については、半夜荷役の最低料金を適用します。

(2) 半端荷役等の場合

荷役開始後における作業中止又は、少量作業或いは待機が伴ったこと等により、昼間荷役及び半夜荷役の区分毎に当該作業に係る請求金額がそれぞれの最低料金額に満たない場合は、該当の最低料金を適用します。

6. 分担金等

| 区 分 | 金 額 |
|-------------|------------------|
| (1) 港湾福利分担金 | 各貨物（一律）1トンにつき 8円 |
| (2) 労働安定基金 | 各貨物（一律）1トンにつき 7円 |

7. 消費税の加算

- (1) 料金の総額に3%を乗じて計算します。
ただし、免税となる取引には適用しません。
- (2) 上記により計算された金額に1円未満の端数が生じたときは1円単位に四捨五入します。

8. 料金の計算方

料金の計算方は、次によります。

計算トン数は、重量、容積いずれか大なる方とし、重量は1,000キログラム、容積は1.133立方米をもって1トンとみなします。

なお、慣例により重量に一定の係数を乗じて得た数値をもって計算トン数としている場合には、その例によります。

ただし、コンテナは実入・空とも20フィート型は1個当たり32トン、40フィート型は1個当たり48トンをもってそれぞれ計算トン数とします。

また、20フィート型未満のコンテナは、20フィート型を基準とする換算トン数をもって計算トン数とし、35フィート型及び45フィート型等は40フィート型と同じとします。

9. その他

- (1) 本料金を適用する荷役において、「上屋出しコンテナ詰又は、コンテナ出し上屋入れ作業」、「看貫作業」、「仕訳作業」、「はい替作業」及び「上屋保管」が伴う場合のこれら諸作業に係る料金は、当港において適用される港湾荷役料金（沿岸荷役料金）のそれぞれの料金を準用します。
- (2) 特殊貨物（特大品、変質・発熱・塵埃・悪臭・汚損の甚だしい貨物、海難貨物等）、雨天・雪天時荷役及び特殊荷役（海難船・特殊船の荷役、荒天時荷役、荷印その他仕訳を伴う荷役、見本採取等を伴う荷役、沿岸荷役における長距離移送等）の場合は、基本料金のほかに、委託者と協議の上決定した金額を申し受けます。
- (3) 委託者の要求により、特別の荷役機械、資材等を使用した場合及びフォアマンを増員した場合には、委託者と協議の上、別途実費を申し受けます。
- (4) 本料金表に記載のない事項については、法令に反しない範囲内において当事者間の取極め又は、慣習によります。

船内荷役料金

港湾荷役料金表（船内荷役料金）

（総トン数1,000トン未満の小型船荷役料金を除く）

I. 適用範囲

この港湾荷役料金（船内荷役料金）は、船内荷役のみを行う場合に適用します。

II. 料金の種類及び適用方

1. 基本料金

（1トンにつき 単位円）

| 品 目 | | 金 額 | | | |
|----------------------------------|---------------------------------------|-------------------------|---------|-----------|-------|
| ユニ タ イ ズ 貨 物 等 | コンテナ | 実 入 410 | | | |
| | | 空 348 | | | |
| | パレタイズ貨物 バンパック バッグコンテナ プレスリング | 1,001 | | | |
| | ノックダウン自動車 | 776 | | | |
| | 完 成 車(重量5トン未満かつ容積20トン未満のもの) | | | | |
| | 完 成 車(重量5トン以上又は容積20トン以上のもの) | 1,025 | | | |
| | 袋 物 | 1,318 | | | |
| 包 装 品 | ベ ー ル 物 | 1,265 | | | |
| | カートン ケ ー ス ク レ ー ト | 雑貨類・機械類(1個当り5トン未満のもの) | 1,555 | | |
| | | 機 械 類(1個当り5トン以上のもの) | 1,025 | | |
| | | 青 果 類 | 1,027 | | |
| | | 冷凍品・冷蔵品 | 2,582 | | |
| 有 姿 貨 物 | タ イ ヤ | 1,091 | | | |
| | 巻 取 紙(内地産) | 663 | | | |
| | 木 材 | 水落しのもの | 原 木 452 | | |
| | | 岸壁揚のもの | 原 木 | 米 国 材 635 | |
| | | | | 南 洋 材 | 1,100 |
| | | | | 北 洋 材 | 712 |
| | | 製 材 | 712 | | |
| | 非鉄金属類(半製品・銑鉄・地金) | 1,026 | | | |
| | 鋼 材 | 一 般 鋼 材(口径12インチ未満の鋼管含む) | 1,132 | | |
| | | 鋼 管(口径12インチ以上のもの) | 963 | | |
| コ イ ル | | 963 | | | |
| 石 材 | 1,306 | | | | |
| 撒 貨 物 | 小 麦 | | | | |
| | 肥 料 原 料 | 660 | | | |
| | 鉍 礫 石(粉) | | | | |
| | 鉍 礫 石(塊) | 1,046 | | | |
| 特 殊 鉍 礫 石 | | | | | |
| 砂 糖 | 1,169 | | | | |

(1) 作業範囲

基本料金が適用される作業範囲は、次のとおりとします。

ただし、関連事業に係る行為は除きます。

- ① 揚荷の場合は、本船内の貨物をはしけ内又は岸壁上に取卸し、フックをはずすまでの作業。
- ② 積荷の場合は、はしけ内又は岸壁上の貨物にフックをかけ、本船に積込むまでの作業。

(2) 料金表に記載のない貨物等

基本料金表に記載のない貨物については、基本料金表記載の貨物と、荷姿、作業構成員数等が類似している場合は、その料金を適用し、類似した貨物がない場合は、委託者と協議の上、決定した料金を基本料金とします。

2. 割増料金

割増料金は、次のとおりとします。

ただし、割増料金が重複する場合には、基本料金にそれぞれの割増率を乗じて各割増料金を算出し、これらの金額を合算します。

| 種別 | 内容 | 割増率 |
|-----------|--------------------------|-----------|
| 半夜荷役 | 16時30分から21時30分までの間における荷役 | 基本料金の6割増 |
| 日曜日・祝祭日荷役 | 日曜日・祝祭日における荷役 | 基本料金の10割増 |

3. 割引料金

割引料金は、次のとおりとします。

ただし、割引料金が重複する場合には、基本料金にそれぞれの割引率を乗じて各割引料金を算出し、これらの金額を差し引きます。

(1) 大口数量割引

委託者からの1荷役の引受において、同一貨物の量が

- ① 1,000トン以上3,000トン未満の場合、当該貨物の全量について基本料金の5%
- ② 3,000トン以上の場合、当該貨物の全量について基本料金の7%

に相当する金額を、当該貨物全量について当該貨物の基本料金を乗じて得た金額からそれぞれ割引ます。

(2) 長期大量割引

同一委託者からの引受において、次のいずれの項目にも該当する場合は、当該取扱貨物量にそれぞれの基本料金を乗じて得た合計額の5%に相当する額を、当該引受に係る請求額から割引ます。

- ① 3ヶ月以上の長期契約があること
- ② 1ヶ月間に2回以上の反復継続の引受があること
- ③ 1回当たりの荷役量が3,000トンを超えること

4. 待機料金

待機料金は、次のとおりとします。 (1口1時間につき 単位円)

| 1口の作業構成数 による区分 昼夜区分 | 9人以下 (7.5人) | 10人～ 13人 (11.5人) | 14人～ 17人 (15.5人) | 18人～ 21人 (19.5人) | 22人以上 (22.5人) |
|------------------------------|----------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------|
| 昼間 (8時30分から 16時30分まで) | 23,780 | 36,450 | 49,140 | 61,810 | 71,330 |
| 半夜 (16時30分から 21時30分まで) | 36,990 | 56,700 | 76,440 | 96,150 | 110,960 |

本料金は、荷役開始時刻(昼間荷役にあつては8時30分、半夜荷役にあつては16時30分)以降における本船入港待、本船積込貨物の到着待又は、天候或いは、揚貨装置故障等による荷役待機が生じた場合であつて、昼間荷役にあつては、8時30分から16時30分までの間、半夜荷役にあつては、16時30分から21時30分までの間に発生した待機時間について、それぞれの待機料金を適用します。

ただし、待機事由が港運事業者の責に帰さないものであるときに限ります。

5. 最低料金

最低料金は、次のとおりとします。 (1口につき 単位円)

| 1口の作業構成数 による区分 昼夜区分 | 9人以下 (7.5人) | 10人～ 13人 (11.5人) | 14人～ 17人 (15.5人) | 18人～ 21人 (19.5人) | 22人以上 (22.5人) |
|------------------------------|----------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------|
| 昼間 (8時30分から 16時30分まで) | 188,660 | 289,170 | 389,840 | 490,360 | 565,880 |
| 半夜 (16時30分から 21時30分まで) | 188,660 | 289,170 | 389,840 | 490,360 | 565,880 |

本料金は、次の各号に該当する場合に適用します。

ただし、これらの場合が港運事業者の責に帰さないものであるときに限ります。

(1) 荷役手配の取消の場合

- ① 昼間荷役の手配申し受け最終時刻(前日の15時)以降2時間を経過してからの取消については、昼間荷役の最低料金を適用します。
- ② 半夜荷役の手配申し受け最終時刻(当日の15時)以降の取消については、半夜荷役の最低料金を適用します。

(2) 半端荷役等の場合

荷役開始後における作業中止又は、少量作業或いは待機が伴ったこと等により、昼間荷役及び半夜荷役の区分毎に当該作業に係る請求金額がそれぞれの最低料金額に満たない場合は、該当の最低料金を適用します。

6. 分担金等

| 区 分 | 金 額 |
|-------------|---------------------|
| (1) 港湾福利分担金 | 各貨物（一律）1トンにつき 4円 |
| (2) 労働安定基金 | 各貨物（一律）1トンにつき 3円50銭 |

7. 消費税の加算

- (1) 料金の総額に3%を乗じて計算します。
ただし、免税となる取引には適用しません。
- (2) 上記により計算された金額に1円未満の端数が生じたときは1円単位に四捨五入します。

8. 料金の計算方

料金の計算方は、次によります。

計算トン数は、重量、容積いずれか大なる方とし、重量は1,000キログラム、容積は1.133立方米をもって1トンとみなします。

なお、慣例により重量に一定の係数を乗じて得た数値をもって計算トン数としている場合には、その例によります。

ただし、コンテナは実入・空とも20フィート型は1個当たり32トン、40フィート型は1個当たり48トンをもってそれぞれ計算トン数とします。

また、20フィート型未満のコンテナは、20フィート型を基準とする換算トン数をもって計算トン数とし、35フィート型及び45フィート型等は40フィート型と同じとします。

9. その他

- (1) 特殊貨物（特大品、変質・発熱・塵埃・悪臭・汚損の甚だしい貨物、海難貨物等）、雨天・雪天時荷役及び特殊荷役（海難船・特殊船の荷役、沈木作業、防波堤外荷役、荒天時荷役、荷印その他仕訳を伴う荷役等）の場合は、基本料金のほかに、委託者と協議の上決定した金額を申し受けます。
- (2) 委託者の要求により、特別の荷役機械、資材等を使用した場合及びフォアマンを増員した場合には、委託者と協議の上、別途実費を申し受けます。
- (3) 本料金表に記載のない事項については、法令に反しない範囲内において当事者間の取極め又は、慣習によります。

船内荷役に係る別掲料金

1. ハッチ蓋、ビーム開閉作業手伝料金（1碇泊、1船艙につき）

（単位：円）

| 区 分 | 昼 間 | 夜 間 |
|------------------------------------|--------|--------|
| 2,000G/T未満 | 5,340 | 7,500 |
| 2,000～4,000G/T | 8,040 | 11,240 |
| 4,001～6,000G/T | 13,390 | 18,770 |
| 6,001G/T以上の一般貨物船 | 26,830 | 37,590 |
| 外航撒貨物船 | 32,220 | 45,110 |
| スチールハッチ装備船（自動開閉式に限る）の中蓋開閉作業を行なった場合 | 5,340 | 7,500 |

備 考

- (イ) 碇泊中船長の命令、天候、その他の事由で中間時に当該作業を行った場合は、実作業時間に対し船内荷役料金4項の待機料金相当額を申し受けます。
- (ロ) 特殊船艙（ディープタンク、冷蔵庫等）の当該作業は、実作業時間に対し船内荷役料金4項の待機料金相当額を申し受けます。
- (ハ) 本作業が昼夜間に分かれた場合は、それぞれの料金の半額を合算して申し受けます。

2. スタンバイギヤー手伝料金（1碇泊、1船艙、1セットにつき）

（単位：円）

| 区 分 | 昼 間 | 夜 間 |
|-----------------|--------|--------|
| デリックの上下およびトリミング | 32,100 | 47,990 |
| トリミング | 19,090 | 28,410 |

- (註)
- (1) 1セットの意味はデリック、ウインチギヤーの一組をいう。
 - (2) デリックの上下及びトリミングとは、荷役開始時にデリックが降りたままになっている状態から1st Slingが通過可能となるまでのギヤーを準備した場合をいう。
 - (3) トリミングとはデリックがSet upされている状況から1st Slingが通過可能の状態となるまでのギヤーを準備した場合をいう。
 - (4) 中間時のギヤーの段取替えやトリミング（デリックの上下を伴う）については上記料金を支払った上は回数に関係なく無料となる。

備 考

昼間、夜間の区分は最初に本作業に取りかかった時刻を基準とする。

3. エキストラレバー料金 (1人につき)

(単位：円)

| | | | | |
|---|---|---------------------|--------|----|
| 昼 | 間 | (08 : 30 ~ 16 : 30) | 27,620 | 標準 |
| 半 | 夜 | (16 : 30 ~ 21 : 30) | 27,620 | 標準 |
| 後 | 夜 | (21 : 30 ~ 08 : 30) | 31,510 | 標準 |

備 考

手配取消の場合、作業開始1時間前までに取消の場合は本料金の6割、それ以後取消の場合は10割とします。

4. {
カーペンター料金.
ラッシャー料金

船積貨物固定、区画料金表を適用します。

5. スーパーバイザー料金 (1人につき)

(単位：円)

| | | | | |
|---|---|---------------------|--------|----|
| 昼 | 間 | (08 : 30 ~ 16 : 30) | 32,510 | 標準 |
| 半 | 夜 | (16 : 30 ~ 21 : 30) | 32,510 | 標準 |
| 後 | 夜 | (21 : 30 ~ 08 : 30) | 37,060 | 標準 |

備 考

特別の業務に従事した場合に限り適用します。

6. 深夜荷役割増 (21 : 30~08 : 30)

12割増とします。

7. 日曜日・祝祭日荷役割増

日曜日・祝祭日に荷役した際は、諸料金 (待機料金等) の各項料金についても夫々10割増とします。

沿 岸 荷 役 料 金

〔

〔

港湾荷役料金表（沿岸荷役料金）

（総トン数1,000トン未満の小型船荷役料金を除く）

I. 適用範囲

この港湾荷役料金（沿岸荷役料金）は、沿岸荷役のみを行う場合に適用します。

II. 料金の種類及び適用方

1. 基本料金

接岸本船船側・はしけ内 ↔ 上屋・野積場内又は、上屋・野積場前

（1トンにつき 単位円）

| 品 目 | | | | 金 額 | | |
|---|--|-----------------------|-----|--------------------------|--------------------------|-----|
| | | | | 接岸本船船側・はしけ内 ↔ 上屋・野積場内 | 接岸本船船側・はしけ内 ↔ 上屋・野積場前 | |
| ユニ タ イ ズ 貨 物 等 | コンテナ | 実 入 | | 517 | 414 | |
| | | 空 | | 440 | 352 | |
| | パレタイズ貨物 バンパック バッグコンテナ プレスリング | | 793 | 634 | | |
| | ノックダウン自動車 完 成 車(重量5トン未満かつ容積20トン未満のもの) | | 608 | 486 | | |
| | 完 成 車(重量5トン以上又は容積20トン以上のもの) | | 921 | 737 | | |
| | 包 装 品 | 袋 物 | | 1,182 | 946 | |
| ベ ー ル 物 | | 1,190 | 952 | | | |
| カー ト ン ケ ー ス ク レ ー ト | | 雑貨類・機械類(1個当り5トン未満のもの) | | 1,103 | 882 | |
| | | 機 械 類(1個当り5トン以上のもの) | | 921 | 737 | |
| | | 青 果 類 | | 975 | 780 | |
| | | 冷凍品・冷蔵品 | | — | 1,201 | |
| 有 姿 貨 物 | タ イ ヤ | | | 728 | 582 | |
| | 巻 取 紙 (内地産) | | | 818 | 654 | |
| | 木 材 | 岸壁揚のもの | 原 木 | 米 国 材 | 722 | 578 |
| | | | | 南 洋 材 | 704 | 563 |
| | | | 製 材 | | 733 | 586 |
| | 非鉄金属類 (半製品・銑鉄・地金) | | | | 1,146 | 917 |
| 鋼 材 | 一 般 鋼 材(口径12インチ未満の鋼管含む) | | | 945 | 756 | |
| | 鋼 管(口径12インチ以上のもの) | | | 803 | 642 | |
| | コ イ ル | | | 794 | 635 | |
| 撒 貨 物 | 石 材 | | | 794 | 635 | |
| | 小 麦 | | | 906 | 725 | |
| | 肥 料 原 料 | | | 906 | 725 | |
| | 鉍 礫 石 (粉) | | | 941 | 753 | |
| 鉍 礫 石 (塊) | | | 941 | 753 | | |
| 特 殊 鉍 礫 石 | | | 941 | 753 | | |
| 砂 糖 | | | 734 | 587 | | |

(1) 作業範囲

基本料金が適用される作業範囲は、次のとおりとします。

ただし、関連事業に係る行為は除きます。

① 「接岸本船船側・はしけ内 ↔ 上屋・野積場内」の場合

(イ) 接岸本船船側 ↔ 上屋・野積場内の場合

(揚荷) 本船船側にある貨物を、上屋・野積場内へ移送、拼付けるまでの作業。

(積荷) 上屋・野積場内の貨物を搬出し、本船船側へ移送する作業。

(ロ) はしけ内 ↔ 上屋・野積場内の場合

(揚荷) はしけ内の貨物を陸揚し、上屋・野積場内へ移送、拼付けるまでの作業。

(積荷) 上屋・野積場内の貨物を搬出し、はしけ内へ移送し積付けるまでの作業。

② 「接岸本船船側・はしけ内 ↔ 上屋・野積場前」の場合

(イ) 接岸本船船側 ↔ 上屋・野積場前の場合

(揚荷) 本船船側にある貨物を、上屋・野積場前又は、貨車・トラック等の車側へ移送する作業。

(積荷) 上屋・野積場前又は、貨車・トラック等の車側にある貨物を、本船船側へ移送する作業。

(ロ) はしけ内 ↔ 上屋・野積場前の場合

(揚荷) はしけ内の貨物を陸揚し、上屋・野積場前又は、貨車・トラック等の車側へ移送する作業。

(積荷) 上屋・野積場前又は、貨車・トラック等の車側にある貨物を、はしけ内へ移送し積付けるまでの作業。

(2) 料金表に記載のない貨物等

基本料金表に記載のない貨物については、基本料金表記載の貨物と、荷姿、作業構成員数等が類似している場合は、その料金を適用し、類似した貨物がない場合は、委託者と協議の上、決定した料金を基本料金とします。

2. 割増料金

割増料金は、次のとおりとします。

ただし、割増料金が重複する場合には、基本料金にそれぞれの割増率を乗じて各割増料金を算出し、これらの金額を合算します。

| 種別 | 内容 | 割増率 |
|-----------|--------------------------|-----------|
| 半夜荷役 | 16時30分から21時30分までの間における荷役 | 基本料金の6割増 |
| 日曜日・祝祭日荷役 | 日曜日・祝祭日における荷役 | 基本料金の10割増 |

3. 割引料金

割引料金は、次のとおりとします。

ただし、割引料金が重複する場合には、基本料金にそれぞれの割引率を乗じて各割引料金を算出し、これらの金額を差し引きます。

(1) 大口数量割引

委託者からの1荷役の引受において、同一貨物の量が

- ① 1,000トン以上3,000トン未満の場合、当該貨物の全量について基本料金の5%
- ② 3,000トン以上の場合、当該貨物の全量について基本料金の7%

に相当する金額を、当該貨物全量について当該貨物の基本料金を乗じて得た金額からそれぞれ割引ます。

(2) 長期大量割引

同一委託者からの引受において、次のいずれの項目にも該当する場合は、当該取扱貨物量にそれぞれの基本料金を乗じて得た合計額の5%に相当する額を、当該引受に係る請求額から割引ます。

- ① 3ヶ月以上の長期契約があること
- ② 1ヶ月間に2回以上の反復継続の引受があること
- ③ 1回当たりの荷役量が3,000トンを超えること

4. 待機料金

待機料金は、次のとおりとします。

(1口1時間につき 単位円)

| 1口の作業構成員数 による区分 昼夜区分 | 4人～ | 7人～ | 10人～ | 13人～ | 16人～ | 19人～ |
|------------------------------|------------|------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | 6人 (5人) | 9人 (8人) | 12人 (11人) | 15人 (14人) | 18人 (17人) | 21人 (20人) |
| 昼間 (8時30分から 16時30分まで) | 15,830 | 25,310 | 34,790 | 44,290 | 53,790 | 63,280 |
| 半夜 (16時30分から 21時30分まで) | 24,620 | 39,370 | 54,120 | 68,900 | 83,670 | 98,440 |

本料金は、荷役開始時刻（昼間荷役にあつては8時30分、半夜荷役にあつては16時30分）以降における本船入港待、本船積込貨物の到着待又は、天候或いは、揚貨装置故障等による荷役待機が生じた場合であつて、昼間荷役にあつては、8時30分から16時30分までの間、半夜荷役にあつては、16時30分から21時30分までの間に発生した待機時間について、それぞれの待機料金を適用します。

ただし、待機事由が港運事業者の責に帰さないものであるときに限ります。

5. 最低料金

最低料金は、次のとおりとします。

(1口につき 単位円)

| 1口の作業構成員 による区分 昼夜区分 | 4人～ 6人 (5人) | 7人～ 9人 (8人) | 10人～ 12人 (11人) | 13人～ 15人 (14人) | 16人～ 18人 (17人) | 19人～ 21人 (20人) |
|------------------------------|-------------------|-------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 昼間 (8時30分から 16時30分まで) | 125,580 | 200,790 | 276,000 | 351,370 | 426,730 | 502,020 |
| 半夜 (16時30分から 21時30分まで) | 125,580 | 200,790 | 276,000 | 351,370 | 426,730 | 502,020 |

本料金は、次の各号に該当する場合に適用します。

ただし、これらの場合が港運事業者の責に帰さないものであるときに限ります。

(1) 荷役手配の取消の場合

- ① 昼間荷役の手配申し受け最終時刻（前日の15時）以降2時間を経過してからの取消については、昼間荷役の最低料金を適用します。
- ② 半夜荷役の手配申し受け最終時刻（当日の15時）以降の取消については、半夜荷役の最低料金を適用します。

(2) 半端荷役等の場合

荷役開始後における作業中止又は、少量作業或いは待機が伴ったこと等により、昼間荷役及び半夜荷役の区分毎に当該作業に係る請求金額がそれぞれの最低料金額に満たない場合は、該当の最低料金を適用します。

6. 上屋出しコンテナ詰又は、コンテナ出し上屋入れ作業料金

本料金は、次の作業を行った場合に適用します。

- (1) 上屋内（コンテナフレートステーションを含む）の貨物をその上屋内又は、戸前でコンテナに詰めるまでの作業。
- (2) コンテナ内の貨物を取り出し、上屋内（コンテナフレートステーションを含む）に拼付けるまでの作業。

(1トンにつき 単位円)

| | |
|---|-------|
| 袋物・バール物及びこれらに類似した作業能率のもの | 1,828 |
| 雑貨類・機械類（1個当り5トン未満のもの） 及びこれらに類似した作業能率のもの | 1,713 |
| ユニタイズ貨物、ノックダウン自動車及び完成車、機械類（1個当り5トン以上のもの）及びこれらに類似した作業能率のもの | 1,605 |

7. 看賞作業料金

本料金は、貨物の看賞作業を行った場合に適用し、当該貨物の上屋内基本料金の3割とします。

ただし、計量器使用及び検量立会人の費用については、本料金とは別に実費を申し受けます。

8. 仕訳作業料金

本料金は、貨物の仕訳作業を行った場合に適用し、当該貨物の上屋内基本料金の3割とします。

9. はい替作業料金

本料金は、貨物のはい替作業を行った場合に適用し、当該貨物の上屋内基本料金の8割とします。

10. 上屋保管料金

(1) 本料金は、船舶又は、はしけ積卸貨物を上屋その他の荷捌場において、一時保管する場合に適用します。

(2) 本料金表に記載のない貨物については類似した保管内容（坪当りの収容トン数）の料金を適用します。

(3) 本料金の計算は、貨物搬入の日から貨物搬出の日までとします。

(1日1トンにつき 単位円)

| 貨物区分 | 私設上屋の場合 | 公共上屋の場合 |
|-----------|---------|---------|
| コンテナ(野積場) | 10 | 7 |
| 繊維原料類 | 44 | 33 |
| 青果 | 44 | 33 |
| 窯製品 | 52 | 44 |
| その他の貨物 | 77 | 63 |

- (注) 1. 公共上屋の場合の上屋使用料は、条例に基づく金額を別途申し受けます。
 2. コンテナについては、野積場置き料金をとします。
 3. 定温保管を要する貨物については、本料金の8割増、また、くん蒸を要する貨物については、本料金の2割増とします。

11. 分担金等

| 区分 | 金額 |
|-------------|----------------------|
| (1) 港湾福利分担金 | 各貨物(一律) 1トンにつき 4円 |
| (2) 労働安定基金 | 各貨物(一律) 1トンにつき 3円50銭 |

12. 消費税の加算

- (1) 料金の総額に3%を乗じて計算します。
ただし、免税となる取引には適用しません。
- (2) 上記により計算された金額に1円未満の端数が生じたときは1円単位に四捨五入します。

13. 料金の計算方

料金の計算方は、次によります。

計算トン数は、重量、容積いずれか大なる方とし、重量は1,000キログラム、容積は1.133立方メートルをもって1トンとみなします。

なお、慣例により重量に一定の係数を乗じて得た数値をもって計算トン数としている場合には、その例によります。

ただし、コンテナは実入・空とも20フィート型は1個当たり32トン、40フィート型は1個当たり48トンをもってそれぞれ計算トン数とします。

また、20フィート型未満のコンテナは、20フィート型を基準とする換算トン数をもって計算トン数とし、35フィート型及び45フィート型等は40フィート型と同じとします。

14. その他

- (1) 特殊貨物（特大品、変質・発熱・塵埃・悪臭・汚損の甚だしい貨物、海難貨物等）、雨天・雪天時荷役及び特殊荷役（長距離移送、荒天時荷役、見本採取等を伴う荷役等）の場合は、基本料金のほかに、委託者と協議の上決定した金額を申し受けます。
- (2) 委託者の要求により、特別の荷役機械、資材等を使用した場合には、委託者と協議の上、別途実費を申し受けます。
- (3) 本料金表に記載のない事項については、法令に反しない範囲内において当事者間の取極め又は、慣習によります。

沿岸荷役に係る別掲料金

1. 上屋山側入出料金

上屋、野積場山側入れ又は出し料金の作業範囲は次の通りとします。

車側←→上屋、野積場内

(入) 車側にある貨物の上屋、野積場内までの移送及び併付るまでの作業

(出) 貨物の上屋、野積場内からの搬出及び車側までの移送作業

| | |
|------|----------|
| 一般貨物 | 上屋内料金の8割 |
| 撤貨物 | 上屋内料金の3割 |

ただし、撤貨物であっても上屋内に蔵置することが原則である貨物及び屑鉄類撤は一般貨物料金を適用します。

2. トラック積卸手伝料金

本料金は、沿岸荷役料金の作業範囲(1)－②及び前項①に先行又は続行して行われる車積、車卸作業に適用します。

上屋内料金の4割とします。

3. エキストラ・レバー料金 (1人1日につき)

船内別掲料金と同じ。

4. 委託者の都合によりトラッククレーン等の取消し、又は待機させた場合は、別途実費を申し受けます。

備 考

前項の1.2.の料金に対しては沿岸荷役料金表の「2.割増料金」「3.割引料金」「4.諸料金」及び料金の適用方の規定を準用します。

小型船荷役料金

(

(

港湾荷役料金表(総トン数1,000トン未満の小型船荷役料金)

I. 適用範囲

この港湾荷役料金(総トン数1,000トン未満の小型船荷役料金)は、

- (1) 総トン数1,000トン未満500トン以上の小型船の本船内 ↔ 上屋・野積場内又は、戸前迄の荷役
- (2) 総トン数500トン未満の小型船の本船内 ↔ 上屋・野積場内又は、戸前迄の荷役に適用します。

ただし、(1)及び(2)に該当する小型船荷役で船内荷役のみ又は、沿岸荷役のみの場合は、当港において適用される港湾荷役料金(船内荷役料金)又は、港湾荷役料金(沿岸荷役料金)を適用します。

II. 料金の種類及び適用方

1. 基本料金

- (1) 総トン数1,000トン未満500トン以上の小型船内 ↔ 上屋・野積場内又は、上屋・野積場前
(1トンにつき 単位円)

| 品 目 | | 金 額 | |
|----------------------------------|--|-----------------------|----------------|
| | | 本船内 ↔ 上屋・野積場内 | 本船内 ↔ 上屋・野積場前 |
| ユニ タ イ ズ 貨 物 等 | コンテナ | 実 | 空 |
| | | 672 | 586 |
| 包 装 品 | パレタイズ貨物 バンパック バッグコンテナ プレスリング | 1,553 | 1,433 |
| | ノックダウン自動車 完 成 車(重量5トン未満かつ容積20トン未満のもの) | 1,199 | 1,107 |
| | 完 成 車(重量5トン以上又は容積20トン以上のもの) | 1,674 | 1,534 |
| | 袋 物 ベ ー ル 物 | 2,151 2,106 | 1,971 1,926 |
| 有 姿 貨 物 | カートン | 雑貨類・機械類(1個当り5トン未満のもの) | 2,315 |
| | ケース | 機 械 類(1個当り5トン以上のもの) | 1,674 |
| | クレート | 青 果 類 | 1,717 |
| | | 冷凍品・冷蔵品 | — |
| タ イ ヤ | 1,589 | 1,479 | |
| 巻 取 紙(内地産) | 1,063 | 941 | |
| 木 材 | 岸壁揚のもの | 原 木 | 米 国 材 南 洋 材 |
| | | | 北 洋 材 |
| | | 製 材 | |
| | 非鉄金属類(半製品・銑鉄・地金) | 1,846 | 1,672 |
| 鋼 材 | 一 般 鋼 材(口径12インチ未満の鋼管含む) | 1,525 | 1,435 |
| | 鋼 管(口径12インチ以上のもの) | 1,297 | 1,220 |
| | コ イ ル | 1,844 | 1,723 |
| 撒 貨 物 | 石 材 | 1,844 | 1,723 |
| | 小 肥 料 原 料 | 1,316 | 1,178 |
| | 鉍 礫 石(粉) | 1,709 | 1,566 |
| | 鉍 礫 石(塊) | 1,709 | 1,566 |
| 特殊鉍礫石 | 1,709 | 1,566 | |
| 砂 糖 | 1,668 | 1,557 | |

(2) 総トン数500トン未満の小型船内 ←→ 上屋・野積場内又は、上屋・野積場前

(1トンにつき 単位円)

| 品 目 | | | | 金 額 | | |
|----------------------------------|---|-----------------------|-------|--------------|--------------|-------|
| | | | | 本船内←→上屋・野積場内 | 本船内←→上屋・野積場前 | |
| ユニ タ イ ズ 貨 物 等 | コンテナ | 実 入 | | 672 | 538 | |
| | | 空 | | 572 | 458 | |
| | バレタイズ貨物 | | 1,031 | 824 | | |
| | バンパック | | | | | |
| | バッグコンテナ | | | | | |
| | プレスリング | | 790 | 632 | | |
| | ノックダウン自動車 | | | | | |
| 完 成 車(重量5トン未満かつ容積20トン未満のもの) | | | | | | |
| 完 成 車(重量5トン以上又は容積20トン以上のもの) | | 1,197 | 958 | | | |
| 包 装 品 | 袋 物 | | | 1,537 | 1,230 | |
| | ベ ー ル 物 | | | 1,547 | 1,238 | |
| | カー ト ン ケ ー ス ク レ ー ト | 雑貨類・機械類(1個当り5トン未満のもの) | | | 1,434 | 1,147 |
| | | 機 械 類(1個当り5トン以上のもの) | | | 1,197 | 958 |
| | | 青 果 類 | | | 1,268 | 1,014 |
| | | 冷凍品・冷蔵品 | | | — | 1,561 |
| 有 姿 貨 物 | タ イ ヤ | | | 946 | 757 | |
| | 巻 取 紙 (内地産) | | | 1,063 | 850 | |
| | 木 材 | 岸壁揚のもの | 原 木 | 米 国 材 | 939 | 751 |
| | | | | 南 洋 材 | | |
| | | | 製 材 | 北 洋 材 | 915 | 732 |
| | 非鉄金属類 (半製品・銑鉄・地金) | | | 953 | 762 | |
| | 鋼 材 | 一般鋼材(口径12インチ未満の鋼管含む) | | | 1,490 | 1,192 |
| 鋼 管(口径12インチ以上のもの) | | | 1,229 | 983 | | |
| コ イ ル | | | 1,044 | 835 | | |
| 石 材 | | | 1,032 | 826 | | |
| 撒 貨 物 | 小 麦 | | | 1,178 | 943 | |
| | 肥 料 原 料 | | | | | |
| | 鉍 礫 石 (粉) | | | 1,223 | 979 | |
| | 鉍 礫 石 (塊) | | | | | |
| 特 殊 鉍 礫 石 | | | 954 | 763 | | |
| 砂 糖 | | | | | | |

(3) 作業範囲

基本料金が適用される作業範囲は、次のとおりとします。

ただし、関連事業に係る行為は除きます。

① 「本船内 ↔ 上屋・野積場内」の場合

(揚荷) 本船内の貨物を岸壁上に取卸し、上屋・野積場内へ移送・拼付するまでの作業。

(積荷) 上屋・野積場内の貨物を岸壁上に移送し、本船内に積込むまでの作業。

② 「本船内 ↔ 上屋・野積場前」の場合

(揚荷) 本船内の貨物を岸壁上に取卸し、上屋・野積場前又は、貨車・トラック等の車側へ移送する作業。

(積荷) 上屋・野積場前又は、貨車・トラック等の車側にある貨物を岸壁上に移送し、本船内に積込むまでの作業。

(4) 料金表に記載のない貨物等

基本料金表に記載のない貨物については、基本料金表記載の貨物と、荷姿、作業構成員数等が類似している場合は、その料金を適用し、類似した貨物がない場合は、委託者と協議の上、決定した料金を基本料金とします。

2. 割増料金

割増料金は、次のとおりとします。

ただし、割増料金が重複する場合には、基本料金にそれぞれの割増率を乗じて各割増料金を算出し、これらの金額を合算します。

| 種別 | 内容 | 割増率 |
|-----------|--------------------------|-----------|
| 半夜荷役 | 16時30分から21時30分までの間における荷役 | 基本料金の6割増 |
| 日曜日・祝祭日荷役 | 日曜日・祝祭日における荷役 | 基本料金の10割増 |

3. 割引料金

大口数量割引料金は、次のとおりとします。

委託者からの1荷役の引受において、同一貨物の量が1,000トン以上の場合は、当該貨物全量について当該貨物の基本料金を乗じて得た金額から5%を割引ます。

4. 分担金等

(1) 総トン数1,000トン未満500トン以上の小型船内

←→ 上屋・野積場内又は、上屋・野積場前

| 区 | 分 | 金 | 額 |
|-----|---------|---------------|----|
| (1) | 港湾福利分担金 | 各貨物（一律）1トンにつき | 8円 |
| (2) | 労働安定基金 | 各貨物（一律）1トンにつき | 7円 |

(2) 総トン数500トン未満の小型船内

←→ 上屋・野積場内又は、上屋・野積場前

| 区 | 分 | 金 | 額 |
|-----|---------|---------------|-------|
| (1) | 港湾福利分担金 | 各貨物（一律）1トンにつき | 4円 |
| (2) | 労働安定基金 | 各貨物（一律）1トンにつき | 3円50銭 |

5. 消費税の加算

(1) 料金の総額に3%を乗じて計算します。

ただし、免税となる取引には適用しません。

(2) 上記により計算された金額に1円未満の端数が生じたときは1円単位に四捨五入します。

6. 料金の計算方

料金の計算方は、次によります。

計算トン数は、重量、容積いずれか大なる方とし、重量は1,000キログラム、容積は1.133立方メートルをもって1トンとみなします。

なお、慣例により重量に一定の係数を乗じて得た数値をもって計算トン数としている場合には、その例によります。

ただし、コンテナは実入・空とも20フィート型は1個当たり32トン、40フィート型は1個当たり48トンをもってそれぞれ計算トン数とします。

また、20フィート型未満のコンテナは、20フィート型を基準とする換算トン数をもって計算トン数とし、35フィート型及び45フィート型等は40フィート型と同じとします。

7. その他

- (1) 本料金を適用する荷役において、「上屋出しコンテナ詰又は、コンテナ出し上屋入れ作業」、「看貫作業」、「仕訳作業」、「はい替作業」及び「上屋保管」が伴う場合のこれら諸作業に係る料金は、当港において適用される港湾荷役料金（沿岸荷役料金）のそれぞれの料金を準用します。
- (2) 特殊貨物（特大品、変質・発熱・塵埃・悪臭・汚損の甚だしい貨物、海難貨物等）、雨天・雪天時荷役及び特殊荷役（海難船・特殊船の荷役、荒天時荷役、荷印その他仕訳を伴う荷役、見本採取等を伴う荷役、沿岸荷役における長距離移送等）の場合は、基本料金のほかに、委託者と協議の上決定した金額を申し受けます。
- (3) 委託者の要求により、特別の荷役機械、資材等を使用した場合には、委託者と協議の上、別途実費を申し受けます。
- (4) 本料金表に記載のない事項については、法令に反しない範囲内において当事者間の取極め又は、慣習によります。

港湾荷役料金表(総トン数500トン未満の小型船荷役料金)

I. 適用範囲

この港湾荷役料金（総トン数500トン未満の小型船荷役料金）は、本船内 ↔ 上屋・野積場内又は、戸前迄の荷役に適用します。

II. 料金の種類及び適用方

1. 基本料金

本船内 ↔ 上屋・野積場内又は、上屋・野積場前

(1トンにつき 単位円)

| 品 目 | | | | 金 額 | | |
|----------------------------------|--|-----------------------|-------|-------------|-------------|-----|
| | | | | 本船内↔上屋・野積場内 | 本船内↔上屋・野積場前 | |
| ユニ タ イ ズ 貨 物 等 | コンテナ | 実 入 | | 672 | 538 | |
| | | 空 | | 572 | 458 | |
| | パレタイズ貨物 バンパック バッグコンテナ プレスリング | | 1,031 | 824 | | |
| | ノックダウン自動車 完 成 車(重量5トン未満かつ容積20トン未満のもの) | | 790 | 632 | | |
| | 完 成 車(重量5トン以上又は容積20トン以上のもの) | | 1,197 | 958 | | |
| | 包 装 品 | 袋 物 | | 1,537 | 1,230 | |
| ベ ー ル 物 | | | 1,547 | 1,238 | | |
| カートン ケ ー ス クレート | | 雑貨類・機械類(1個当り5トン未満のもの) | | 1,434 | 1,147 | |
| | | 機 械 類(1個当り5トン以上のもの) | | 1,197 | 958 | |
| | | 青 果 類 | | 1,268 | 1,014 | |
| | 冷凍品・冷蔵品 | | — | 1,561 | | |
| 有 姿 貨 物 | タ イ ヤ | | | 946 | 757 | |
| | 巻 取 紙 (内地産) | | | 1,063 | 850 | |
| | 木 材 | 岸壁揚のもの | 原 木 | 米 国 材 | 939 | 751 |
| | | | | 南 洋 材 | | |
| | | | | 北 洋 材 | 915 | 732 |
| | | | 製 材 | | 953 | 762 |
| | 非鉄金属類 (半製品・銑鉄・地金) | | | 1,490 | 1,192 | |
| 鋼 材 | 一 般 鋼 材(口径12インチ未満の鋼管含む) | | 1,229 | 983 | | |
| | 鋼 管(口径12インチ以上のもの) コ イ ル | | 1,044 | 835 | | |
| 石 材 | | | 1,032 | 826 | | |
| 撒 貨 物 | 小 麦 | | | | | |
| | 肥 料 原 料 | | 1,178 | 943 | | |
| | 鉍 礫 石 (粉) | | | | | |
| | 鉍 礫 石 (塊) | | | | | |
| 特殊鉍礫石 | | 1,223 | 979 | | | |
| 砂 糖 | | 954 | 763 | | | |

(1) 作業範囲

基本料金が適用される作業範囲は、次のとおりとします。

ただし、関連事業に係る行為は除きます。

① 「本船内 ↔ 上屋・野積場内」の場合

(揚荷) 本船内の貨物を岸壁上に取卸し、上屋・野積場内へ移送・拼付するまでの作業。

(積荷) 上屋・野積場内の貨物を岸壁上に移送し、本船内に積込むまでの作業。

② 「本船内 ↔ 上屋・野積場前」の場合

(揚荷) 本船内の貨物を岸壁上に取卸し、上屋・野積場前又は、貨車・トラック等の車側へ移送する作業。

(積荷) 上屋・野積場前又は、貨車・トラック等の車側にある貨物を岸壁上に移送し、本船内に積込むまでの作業。

(2) 料金表に記載のない貨物等

基本料金表に記載のない貨物については、基本料金表記載の貨物と、荷姿、作業構成員数等が類似している場合は、その料金を適用し、類似した貨物がない場合は、委託者と協議の上、決定した料金を基本料金とします。

2. 割増料金

割増料金は、次のとおりとします。

ただし、割増料金が重複する場合には、基本料金にそれぞれの割増率を乗じて各割増料金を算出し、これらの金額を合算します。

| 種別 | 内容 | 割増率 |
|-----------|--------------------------|-----------|
| 半夜荷役 | 16時30分から21時30分までの間における荷役 | 基本料金の6割増 |
| 日曜日・祝祭日荷役 | 日曜日・祝祭日における荷役 | 基本料金の10割増 |

3. 割引料金

大口数量割引料金は、次のとおりとします。

委託者からの1荷役の引受において、同一貨物の量が1,000トン以上の場合は、当該貨物全量について当該貨物の基本料金を乗じて得た金額から5%を割引ます。

4. 分 担 金 等

| 区 分 | 金 額 |
|-------------------|-------------------------|
| (1) 港 湾 福 利 分 担 金 | 各貨物 (一律) 1 トンにつき 4 円 |
| (2) 労 働 安 定 基 金 | 各貨物 (一律) 1 トンにつき 3 円50銭 |

5. 消費税の加算

(1) 料金の総額に3%を乗じて計算します。

ただし、免税となる取引には適用しません。

(2) 上記により計算された金額に1円未満の端数が生じたときは1円単位に四捨五入します。

6. 料金の計算方

料金の計算方は、次によります。

計算トン数は、重量、容積いずれか大なる方とし、重量は1,000キログラム、容積は1.133立方メートルをもって1トンとみなします。

なお、慣例により重量に一定の係数を乗じて得た数値をもって計算トン数としている場合には、その例によります。

ただし、コンテナは実入・空とも20フィート型は1個当たり32トン、40フィート型は1個当たり48トンをもってそれぞれ計算トン数とします。

また、20フィート型未満のコンテナは、20フィート型を基準とする換算トン数をもって計算トン数とし、35フィート型及び45フィート型等は40フィート型と同じとします。

7. その他

(1) 本料金を適用する荷役において、「上屋出しコンテナ詰又は、コンテナ出し上屋入れ作業」、「看貫作業」、「仕訳作業」、「はい替作業」及び「上屋保管」が伴う場合のこれら諸作業に係る料金は、当港において適用される港湾荷役料金（沿岸荷役料金）のそれぞれの料金を準用します。

(2) 特殊貨物（特大品、変質・発熱・塵埃・悪臭・汚損の甚だしい貨物、海難貨物等）、雨天・雪天時荷役及び特殊荷役（海難船・特殊船の荷役、荒天時荷役、荷印その他仕訳を伴う荷役、見本採取等を伴う荷役、沿岸荷役における長距離移送等）の場合は、基本料金のほかに、委託者と協議の上決定した金額を申し受けます。

(3) 委託者の要求により、特別の荷役機械、資材等を使用した場合には、委託者と協議の上、別途実費を申し受けます。

(4) 本料金表に記載のない事項については、法令に反しない範囲内において当事者間の取極め又は、慣習によります。

はしけ運送料金

(

€

はしけ運送料金表

I. 適用範囲

このはしけ運送料金は、港湾内又は指定区間において、はしけにより、本船船側 ↔ 沿岸間又は、沿岸 ↔ 沿岸間の貨物の運送を行う場合に適用します。

II. 料金の種類及び適用方

1. 基本料金

(1トンにつき 単位円)

| 品 目 | 金 額 |
|--------------------------|-------------|
| | 港 湾 内 運 送 |
| | 通 常 の 港 湾 内 |
| ユニタイズ貨物 一般包装品 有姿貨物 | 1,085 |
| 撒 貨 物 | 980 |

(1) 作業範囲

基本料金が適用される作業範囲は、次のとおりとします。

① 本船船側 ↔ 沿岸間における運送の場合

本船船側に繋留されたはしけ内においてフックをはずされた貨物を運送可能な状態に積み付けし、これを運送し、貨物揚河岸に繋留するまで、又は貨物積み河岸に繋留されたはしけに運送可能な状態に積み付けられた貨物を運送し、本船船側においてフックでかけられる状態にするまでの作業とします。

② 沿岸 ↔ 沿岸間における運送の場合

貨物積み河岸に繋留されたはしけに運送可能な状態に積み付けられた貨物を運送し、貨物揚河岸に繋留するまでの作業とします。

なお、荷繰作業に際し、はしけを使用する場合の作業を含みます。

2. 割増料金

割増料金は、次のとおりとします。

ただし、割増料金が重複する場合には、基本料金にそれぞれの割増率を乗じて各割増料金を算出しこれらの金額を合算します。

| 種別 | 内 容 | 割 増 率 |
|----------------------|--------------------------|----------|
| 半 夜 運 送 | 16時30分から21時30分までの間における運送 | 基本料金の4割増 |
| 日 曜 日 ・ 祝 祭 日 運 送 | 日曜日・祝祭日における運送 | 基本料金の3割増 |

3. はしけ内荷捌料金

本料金は、本船船側におけるはしけ内の荷捌作業に適用します。

(1トンにつき単位円)

| 品 目 | 金 額 |
|-----------------------------|-----|
| 一 般 包 装 品 | 115 |
| ユニタイズ貨物 有 姿 貨 物 撒 貨 物 | 58 |

(注) 本料金は、1はしけ内のはしけ内荷捌要員が、一般包装品にあつては2名、その他の貨物にあつては1名の場合に適用し、それぞれの人員が1名増す毎に1名につき58円増しとします。

なお、本料金には、港湾荷役料金(船内荷役料金)に係る所定の割増料金を準用します。

4. 滞 船 料 金

積載貨物トン数1トン1日につき124円とします。

ただし、本料金は貨物の積荷役日を含め4日間以内にはしけ運送が完了(はしけ繫留場所に揚荷役を完了して帰着するまで)しない場合に積荷役日から起算して5日目以降当該はしけ運送が完了するまでの間に適用します。

5. 最 低 料 金

本料金は、1運送の引受量が100トンに満たない場合に適用し、当該引受量が100トンに満たない場合は、100トン分とします。

6. 分 担 金 等

| 区 分 | 金 額 |
|-------------|---------------------|
| (1) 港湾福利分担金 | 各貨物（一律）1トンにつき 4円 |
| (2) 労働安定基金 | 各貨物（一律）1トンにつき 3円50銭 |

7. 消費税の加算

- (1) 料金の総額に3%を乗じて計算します。
ただし、免税となる取引には適用しません。
- (2) 上記により計算された金額に1円未満の端数が生じたときは1円単位に四捨五入します。

8. 料金の計算方

料金の計算方は、次によります。

計算トン数は、重量、容積いずれか大なる方とし、重量は1,000キログラム、容積は1.133立方メートルをもって1トンとみなします。

なお、慣例により重量に一定の係数を乗じて得た数値をもって計算トン数としている場合には、その例によります。

ただし、コンテナは実入・空とも20フィート型は1個当たり32トン、40フィート型は1個当たり48トンをもってそれぞれ計算トン数とします。

また、20フィート型未満のコンテナは、20フィート型を基準とする換算トン数をもって計算トン数とし、35フィート型及び45フィート型等は40フィート型と同じとします。

9. その他

- (1) 特殊貨物（海難貨物、変質・発熱・塵埃・悪臭・汚損の甚だしい貨物等）、及び特殊運送（荒・雨・雪天時運送、防波堤外運送）の場合は、基本料金のほかに、委託者と協議の上決定した金額を申し受けます。
- (2) 委託者の要求により、はしけ封印を行った場合及びはしけ敷物等の特別の資材を使用した場合には、委託者と協議の上、別途実費を申し受けます。
- (3) 本料金表に記載のない事項については、法令に反しない範囲内において当事者間の取極め又は、慣習によります。

貨物別係数表
(船内・はしけ・沿岸共通)

(

(

系 数 適 用 表

| | | | |
|---|-------------------------------------|------------------|-----|
| ① | ALFALFA HAY CUBU | アルファルアハイキューブ | 2.0 |
| | ALFALFA MEAL (P'BAG) | アルファルアミール (紙袋) | 1.9 |
| | ALMOND SHELL MEAL | アーモンド殻粕 | 1.6 |
| | ALMON | アーモンド | 1.5 |
| | ANIMAL HOOF & HORN | 獣蹄、角 | 1.3 |
| | ASBESTOS (AMPARO) | 石 綿 (アンペラ) | 2.3 |
| | ASBESTOS (P'BAG) | 石 綿 (紙袋) | 1.3 |
| | ASBESTOS (JUTE BAG) | 石 綿 (麻袋) | 1.7 |
| ② | BAMBOO BEAN | バンブービーン | 1.2 |
| | BARLEY | 大 麦 | 1.2 |
| | BEET PULP PELLETT (IRAN) | ビートパルプペレット(イラン産) | 1.8 |
| | BEET PULP PELLETT (U.S.A) | ビートパルプペレット (米国産) | 1.3 |
| | BEET PULP PELLETT (EUROPIAN ORIGIN) | ビートパルプペレット (欧州産) | 2.0 |
| | BEET PULP (JUTE BAG) | ビートパルプ (麻袋) | 3.0 |
| | BEET PULP (BALE) | ビートパルプ (ベール) | 2.5 |
| | BLACK MATPE | ブラックマッペ | 1.2 |
| | BLOOD MEAL | 血 粉 | 1.5 |
| | BLUE PEA | エンドウ豆 | 1.2 |
| | BONE MEAL | 骨 粉 | 1.5 |
| | BONE MEAL PELLETT | 粒状骨粉 | 1.1 |
| | BRAN | ふすま | 1.8 |
| | BUCKWHEAT | そ ば | 1.5 |
| | BUTTER BEAN | バタービーン | 1.4 |
| ③ | CANARY SEED | カナリーシード | 1.3 |
| | CASEIN | カゼイン | 1.5 |
| | CAPROLACTAM | カプロラクタム | 1.3 |
| | CASTOR SEED MEAL | ひま粕 | 1.4 |
| | CASTOR SEED | ひま種子 | 1.8 |
| | CASSAVA MEAL | カサバ粕 | 1.8 |
| | CASSAVA ROOT CHIP | カサバ根くず | 2.6 |
| | CATTLE HOOF | 牛のひずめ | 2.8 |
| | CHARCOAL | 木炭・炭 | 2.0 |
| | CHEST NUT | 栗 | 1.7 |

| | | |
|--------------------------|---------------|-----|
| CHINESE CASSAVA STARCH | 中国産カサバ澱粉 | 1.5 |
| COCOA BEAN | ココア豆 | 1.6 |
| COFFEE BEAN | コーヒー豆 | 1.6 |
| COCOON | かいこ (まゆ) | 2.3 |
| COCOON MEAL | まゆくず | 1.5 |
| COPRA | コブラ (椰子) | 2.0 |
| COPRA MEAL | コブラ粕 | 1.5 |
| CRUDE RUBBER | 生ゴム | 1.4 |
| CRUSHED BONE | 碎 骨 | 1.4 |
| COTTON SEED MEAL | 綿実の粕 | 1.3 |
| COTTON SEED MEAL PELLET | 綿実の粕 (粒状) | 1.2 |
| COTTON SEED | 綿 実 | 2.0 |
| ⑥ FEATHER MEAL | フェザーミール | 1.5 |
| FEED PELLET | 飼 料 (粒状) | 1.8 |
| FEED SCREENING | 飼料粕 | 1.2 |
| FEED OATS | カフス麦 | 1.5 |
| FISH MEAL (HOME MADE) | 魚 粉 (国産) | 1.5 |
| FISH MEAL (IMPORT) | 魚 粉 (輸入) | 1.8 |
| FLAX SEED | 亜麻種子 | 1.3 |
| FLOWER SEED | 花種子 | 1.5 |
| FROZEN SWORD FISH | 冷凍めかじき | 1.6 |
| FROZEN ALBACORE | りんちょう | 1.6 |
| FROZEN YELLOW FIN FISH | 冷凍きはだ | 1.7 |
| ⑦ GREEN PEA | グリーンピース | 1.2 |
| GROUNDNUT MEAL | 落花生粕 | 1.5 |
| GROUNDNUT | 落花生 | 1.6 |
| ⑧ HEMP SEED | 大麻種子 | 1.7 |
| HOOF HORN MEAL | 獣蹄角、等のくず | 1.4 |
| HOP | ホップ (球界状) | 2.8 |
| ① INDIAN KAPOC SEED MEAL | インド産、カポックシード粕 | 1.6 |
| ① JUTE YARN | 黄麻センイ | 3.0 |
| ⑫ KAPOK SEED | カポックの種子 | 2.0 |
| KAPOK SEED MEAL | カポックの種実粕 | 1.2 |
| ⑬ LACTOSE | ラクトーゼ (乳糖) | 1.5 |
| ⑭ MALT | 麦 芽 (ビール麦) | 1.7 |

| | | |
|------------------------------|------------------|---------|
| MASTARD SEED | からし種子 | 1.3 |
| MAIZE | もろこし | 1.2 |
| MAIZE COB MEAL | もろこし固形状粕 | 3.3 |
| MAIZE MEAL | もろこし粕 | 1.3 |
| MEAT MEAL | 肉 粕 | 1.4 |
| MEAT BONE MEAL | 肉粉粕 | 1.2 |
| MILK (P'BAG) | ミルク (紙袋) | 1.5~1.9 |
| MILK POWDER | 粉ミルク | 1.5 |
| MILLET | もろこし類 | 1.2 |
| MILLET SEED | きび種 | 1.3 |
| MILO | マイロ (もろこしの一種) | 1.2 |
| MIXED ANIMAL HOOF | 獣類のひずめ | 2.8 |
| MUTTON (BONELESS IN CARTONS) | マトン(骨を取除いたカートン入) | 1.2 |
| MUTTON (CARCASS IN JUTEBAGS) | マトン (首なし麻袋入) | 3.0 |
| ㊦ NIGER SEED | 植物の種子 | 1.5 |
| ㊧ OATS | えん麦 | 1.8 |
| OATS HUSK | えん麦の皮 | 3.0 |
| ㊨ PALM KERNEL MEAL | 油やしの粕 | 1.6 |
| PELLET | 粒 | 1.3 |
| POLLARD | ポラード | 1.8 |
| POLLARD PELLET | ポラードペレット | 1.5 |
| ㊩ RAPE SEED | ナタネ種子 | 1.3 |
| RAPE SEED MEAL | ナタネ種子粕 | 1.7 |
| RED BEAN | 小 豆 | 1.2 |
| RICE BRAN | 米ぬか | 1.8 |
| RICE | 米 | 1.3 |
| RICE BRAN MEAL | 米ぬか粕 | 1.5 |
| RYE | ライ麦 | 1.2 |
| ㊪ SAFFLOWER SEED MEAL | 紅花種子粕 | 1.8 |
| SAFFLOWER MEAL | 紅花粕 | 1.8 |
| SAFFLOWER SEED | 紅花種子 | 1.5 |
| SESAME SEED | ゴ マ | 1.5 |
| SEAWEED | 海 草 | 1.5~2.5 |
| SHARK (FILLET) | さ め (ヒレ) | 1.6 |
| SHARK (DRESSED) | さ め (ドレス) | 1.7 |

| | | |
|--|-------------|-----|
| SHELLED ACORN | 殻付どんぐり | 1.3 |
| SILK WORM | まゆ | 1.4 |
| SOYA BEAN | 大豆 | 1.2 |
| SOYA BEAN MEAL | 大豆粕 | 1.5 |
| STARCH (CHINESE ORIGIN IN COTTON SACKS) | 澱粉 (中国産綿袋) | 1.4 |
| SUNFLOWER SEED | ひまわり種子 | 2.2 |
| ① TAPIOKA (THAILAND) | タピオカ (タイ国産) | 2.2 |
| TAPIOKA FLOUR | タピオカ粉 | 1.3 |
| TAPIOKA | タピオカ | 1.3 |
| TEA | 茶 | 4.0 |
| ② WHEY POWDER | 凝乳粉 | 1.8 |

備 考

- (1) 上記貨物については重量をもって計算し、それぞれの係数を重量トンに乗じた数を計算トン数とする。
- (2) 上記に記載のない貨物については、類似貨物の係数を適用する。

いかだ運送料金表

I. 適用範囲

このいかだ運送料金は、いかだ運送を行う場合に適用します。

II. 料金の種類及び適用方

1. 基本料金

本船沖取一仕訳筏組

(1立方メートルにつき 単位円)

| 品 | 目 | 金額 |
|----|-------|-------|
| 原木 | 米 国 材 | 931 |
| | 南 洋 材 | 755 |
| | 北 洋 材 | 1,147 |

(注) 筏に組んだ木材を、水面貯木場より掘出し、指定河岸へ曳航する作業に係る料金は、別に申し受けます。

(1) 作業範囲

基本料金が適用される作業範囲は、本船船側の水面に取り卸された木材を筏組し曳航のうへ、水面貯木場に搬入し、筏を崩し、仕訳の上、筏組するまでの作業並びに当該筏組木材を水面貯木場より、指定河岸へ曳航するまでの作業とします。

(2) 料金表に記載のない貨物等

基本料金表に記載のない貨物については、基本料金表記載の貨物と、荷姿、作業構成員数等が類似している場合は、その料金を適用し、類似した貨物がない場合は、委託者と協議の上、決定した料金を基本料金とします。

2. 割増料金

割増料金は、次のとおりとします。

ただし、割増料金が重複する場合には、基本料金にそれぞれの割増率を乗じて各割増料金を算出し、これらの金額を合算します。

| 種別 | 内 容 | 割 増 率 |
|----------------------|--------------------------|-----------|
| 半 夜 荷 役 | 16時30分から21時30分までの間における作業 | 基本料金の6割増 |
| 日 曜 日 ・ 祝 祭 日 荷 役 | 日曜日・祝祭日における作業 | 基本料金の10割増 |

3. 待機料金

待機料金は、次のとおりとします。

(1口1時間につき 単位円)

| 区 分 | 金 額 |
|------------------------|--------|
| 昼 間 (8時30分から16時30分まで) | 26,160 |
| 半 夜 (16時30分から21時30分まで) | 40,690 |

本料金は、荷役開始時刻（昼間荷役にあつては8時30分、半夜荷役にあつては16時30分）以降における本船入港待又は、天候或いは、揚貨装置故障等による荷役待機が生じた場合であつて、昼間荷役にあつては、8時30分から16時30分までの間、半夜荷役にあつては、16時30分から21時30分までの間に発生した待機時間について、それぞれの待機料金を適用します。

ただし、待機事由が港運事業者の責に帰さないものであるときに限ります。

4. 分 担 金 等

| 区 分 | 金 額 |
|-------------------|-----------------------|
| (1) 港 湾 福 利 分 担 金 | 各貨物 (一律) 1トンにつき 3円53銭 |
| (2) 労 働 安 定 基 金 | 各貨物 (一律) 1トンにつき 3円09銭 |

5. 消費税の加算

(1) 料金の総額に3%を乗じて計算します。

ただし、免税となる取引には適用しません。

(2) 上記により計算された金額に1円未満の端数が生じたときは1円単位に四捨五入します。

6. そ の 他

(1) 特殊貨物（海難船に係る作業、防波堤外における作業、荒天時における作業、小径木、沈木台取・台はずし等作業困難を伴う作業、棧積・棧崩しを伴う作業等）及び雨天・雪天時における作業の場合は、基本料金のほかに委託者と協議の上、決定した金額を申し受けます。

(2) 水面保管10種類以上の仕訳作業、潜水掃海作業、消毒皮剥作業、水切作業、堀・整理作業及び筏網補強作業等を行った場合は、実費を申し受けます。

(3) 沈木引揚用機械、浮起重機、沈木吊木台等、特別の機械又は資材を使用した場合の費用については、実費を申し受けます。

(4) 本料金表に記載のない事項については、法令に反しない範囲内において、当事者間の取り極め又は、慣習によります。